

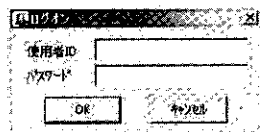
## 7. 使用方法

### 7.1 起動方法

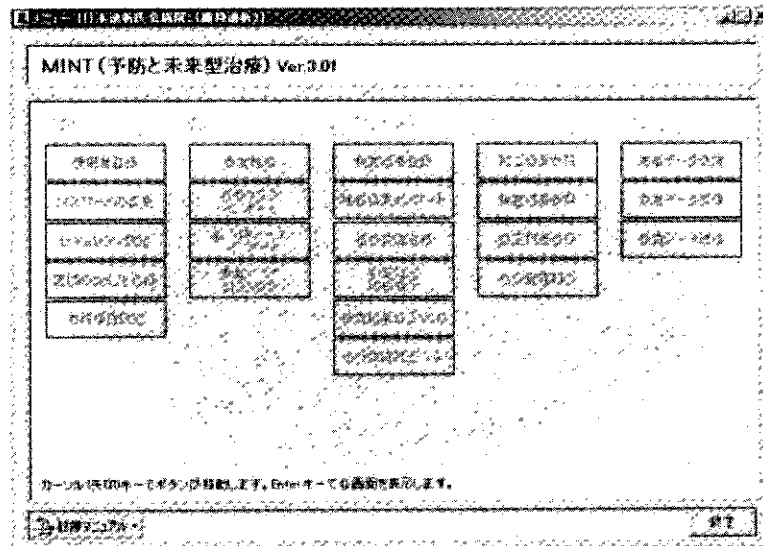
タスクバーのスタートメニューから「プログラム (P)」-「MINT (予防と未来型治療)」-「MINT (予防と未来型治療)」を選択します。

スタートメニューの名前を変更している場合は、「MINT (予防と未来型治療)」の部分は変更している名前となります。

ログイン画面が表示されます。ユーザー ID とパスワードが設定されているときはパスワードを入力して [OK] ボタンを押下します。



メニューが表示されます。ボタンを押下してそれぞれの処理を行います。



## 7.2 検査結果が報告されたとき

- 検査結果登録をします。
- 検査所または院内検査システムから検査結果統一規格ファイルで報告されたときは、「検査結果インポート」で検査結果を MINT に取り込みます。
- 検査所または院内検査システムから検査結果統一規格ファイルでの報告を受けられないときは、「検査結果登録」で検査結果を手入力します。手入力での検査結果登録は患者毎の登録となるため非常に作業効率が悪くなります。
- 「検査結果ファイルの統一規格」「医会が定めた検査項目と単位」「検査結果統一規格ファイル作成例」を参考に、表計算ソフト等で検査結果統一規格ファイルを作成し、「検査結果インポート」で検査結果を MINT に取り込むことをお勧めします。
- 透析定期検査結果が揃った時点で「判定指示」で判定します。
- MINT は透析定期検査依頼情報を管理していないため、透析定期検査結果が全て揃ってなくてもその時点の最新検査結果で判定をします。透析定期検査結果が全て揃っていない状態で判定をすると、前回の検査結果での判定となりますのでご注意ください。
- 判定が終わると、危機管理報告、判定結果参照、患者評価表、スタッフ評価表の参照と印刷が可能になります。
- 管理者は「危機管理報告」で感染症の状態について確認を行い、必要に応じて印刷します。
- 患者またはスタッフに評価表を配布するときは「印刷指示」で患者評価表またはスタッフ評価表を印刷します。
- 「判定結果参照」で最新の判定結果を、「検査結果参照」で経時的に検査結果を参照します。

## 7.3 一人の患者に複数の患者コードを付与したとき

- 一人の患者に複数の患者コードを付与したとき、複数の患者コードをひとつの患者コードに統合する機能は実装していないため、つぎの手順で患者コードを統合します。
- 無効とした患者コードデータは、有効とした患者コードデータには置き換わりません。有効とした患者コードデータとして再度登録する必要があります。

複数の患者コードから有効とする患者コードをひとつ決定します。

無効とする患者コードデータを以下の順番ですべてVOID します。検査結果または透析実績データが存在すると患者マスタの VOID は出来ませんのでご注意ください。

「検査結果訂正 VOID」

「透析実績訂正 VOID」

「患者マスタ訂正 VOID」

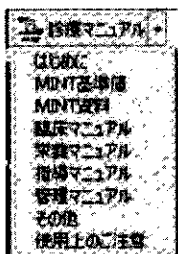
- VOID して無効としたデータは、有効とした患者コードデータには置き換わりません。有効とした患者コードデータとして再度登録します。

#### 7.4 透析診療マニュアルの参照

検査結果自動判定結果の更なる診療支援として、診療と診断が適切に行える透析診療マニュアル（パソコン仕様の電子ブック）を参照するには「診療マニュアル」ボタンを押下します。



「診療マニュアル」ボタン右側の▼を押下するとドロップダウンメニューが表示され、選択したページへリンクします。



「診療マニュアル」ボタンは、「メニュー」「判定結果参照」「検査結果参照」の各画面に配置しています。

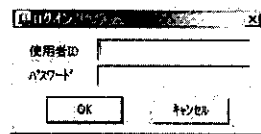
## 8. 機能説明

### 8.1 ログオン

使用者 ID とパスワードを入力してログオンします。

項目	必須	説明
使用者 ID	○	管理者から受取った使用者 ID
パスワード		管理者から受取った、又は使用者自身が設定したパスワード
OK ボタン		入力した使用者 ID とパスワードでログオン
キャンセルボタン		終了

使用者 ID とパスワードを入力して [OK] ボタンを押下します。



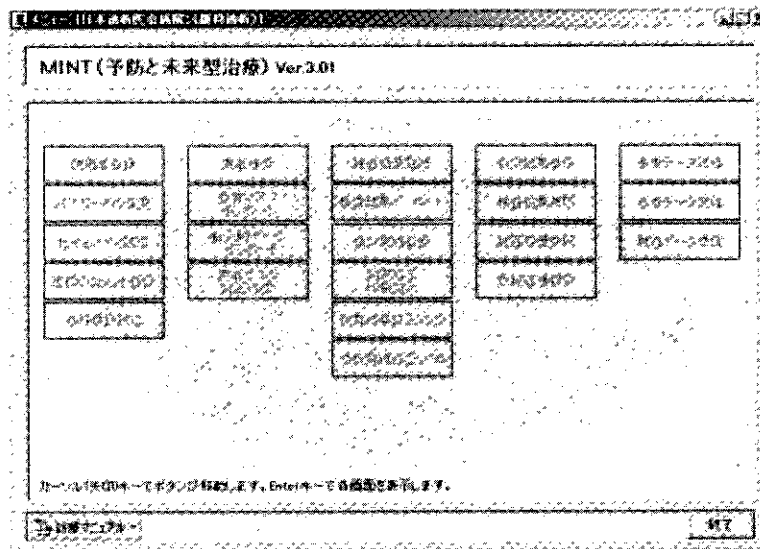
### 8.2 メニュー

ボタンを押下して各処理を起動します。

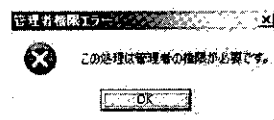
項目	必須	説明
使用者登録ボタン	※	使用者の登録と管理者権限の付与
パスワードの変更ボタン		使用者毎のパスワードの登録, 変更
セキュリティ設定ボタン	※	セキュリティの設定
医師のコメント登録ボタン	※	患者評価表に印刷する病院から患者へのコメント登録
参照項目設定ボタン	※	画面参照項目, 評価表印刷項目の任意設定
患者検索ボタン		同一患者登録確認と患者マスタの登録
患者マスタインポートボタン		患者データのインポート
転入時データインポートボタン		転入前データのインポート
患者マスタ訂正 VOID ボタン		患者マスタの訂正 VOID
検査結果登録ボタン		患者+採取日毎に検査結果を登録
検査結果インポートボタン		検査結果をインポート
透析実績登録ボタン		限定した透析実績の登録
判定指示・印刷指示ボタン		複数患者を選択した判定指示と評価表印刷指示
検査結果訂正 VOID ボタン	※	検査結果の訂正 VOID
透析実績訂正 VOID ボタン	※	透析実績の訂正 VOID
判定結果参照ボタン		患者毎判定結果の参照

項目	必須	説明
検査結果参照ボタン		患者毎検査結果の参照
訂正履歴参照ボタン	※	訂正履歴の参照
危機管理報告ボタン	※	危機管理報告の参照
患者データ送信ボタン		医会へ送信する患者データのオフライン送信
患者データ受信ボタン		医会から受信した管理用データのオフライン受信
検査データ送信ボタン		医会へ送信する検査データと透析実績データのオフライン送信
診療マニュアルボタン		透析診療マニュアルの参照
終了ボタン		終了

起動する処理のボタンを押下します。



ボタン名の後方に※マークが付与されている機能は管理者権限が必要となります。一般ユーザは以下のメッセージが表示され使用出来ません。管理者権限は使用者登録で設定します。

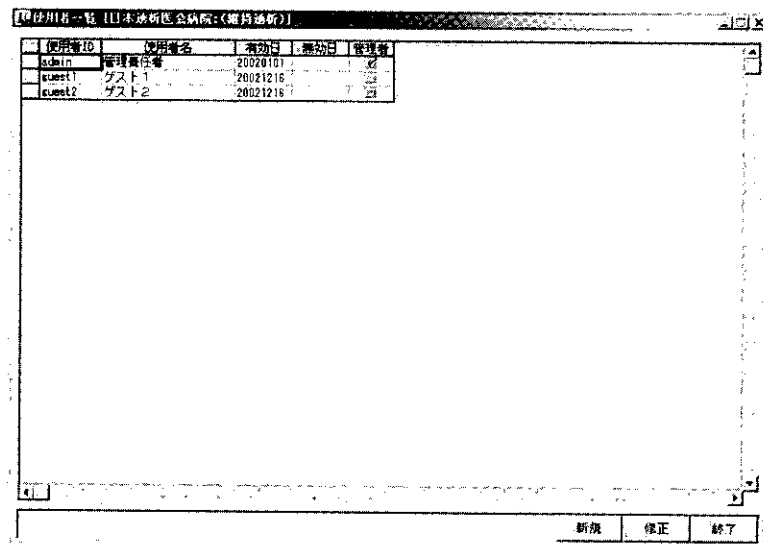


### 8.3 使用者登録

MINT システム内で有効な使用者を登録します。ここでいう使用者は Windows で管理している使用者とは関連がありません。

項目	必須	説明
使用者 ID	○	部門毎，職種毎，職位毎等の付与も可能だが，セキュリティの面から，スタッフ毎に異なる ID を付与する事を推奨します
使用者名	○	使用者名
有効日		“yyyymmdd” 西暦暦日 当該使用者を有効とする日付を入力 新規登録の時はシステム日付が初期表示される 有効日を設定する事で使用者が有効となる
無効日		“yyyymmdd” 西暦暦日 当該使用者を無効とする日付 有効日以降の日付である事 無効日を設定する事で使用者が無効となる
管理者		当該使用者に管理者権限を付与する時チェック
新規ボタン		使用者新規登録画面表示
修正ボタン		選択している行（使用者）の修正画面表示
終了ボタン		終了
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
完了ボタン		入力内容を登録

登録されている使用者の一覧です。この画面では入力できません。新しく使用者を登録する時は「新規」ボタンを押下します。登録済み使用者を修正する時は当該使用者の行を選択して「修正」ボタンを押下します。出荷時は、管理者として「admin」が登録されています。



出荷時デフォルトユーザー ID「admin」は、システム管理に不可欠な全ての権限を持つ特殊なユーザー ID として取り扱う為、ユーザー名以外の変更を禁止しています。「admin」はセキュリティの為にパスワードを設定して厳重な管理をお奨めします。

#### 8.4 パスワードの変更

ユーザー毎にパスワードを設定します。

項目	必須	説明
ユーザー ID	○	パスワードを設定するユーザー ID
古いパスワード		現在設定されているパスワード パスワードを設定していないときは入力なし
新しいパスワード		新しく設定するパスワード 古いパスワードと同じ文字列は入力不可
新しいパスワードの確認入力		新しく設定するパスワード 新しいパスワードと同じ文字列
OK ボタン		入力内容を登録して終了
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了

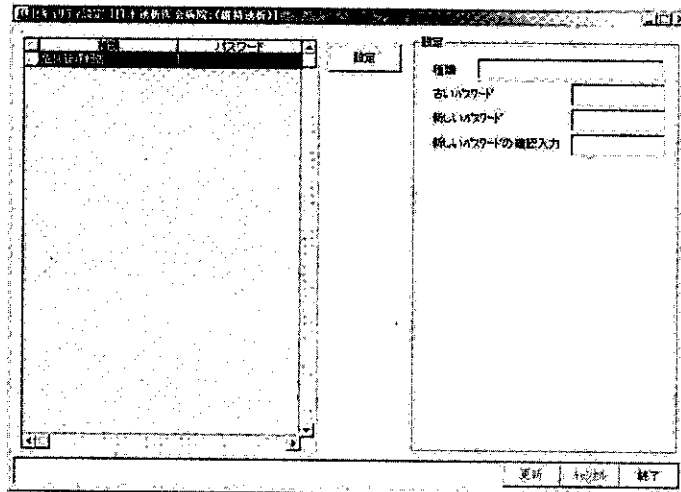
ユーザー ID と新旧パスワードを入力して [OK] ボタンを押下します。

## 8.5 セキュリティ設定

機能毎にセキュリティを設定します。

項目	必須	説明
種類		セキュリティの設定可能な機能
パスワード		現在設定されているパスワードを***で表示
古いパスワード		現在設定されているパスワード
新しいパスワード		新しく設定するパスワード 古いパスワードと同じ文字列は入力不可
新しいパスワードの確認入力		新しく設定するパスワード 新しいパスワードと同じ文字列
報告先		危機管理報告帳票に印刷される報告先を設定 出荷時の初期値は「管理者」
設定ボタン		選択している行（機能）のセキュリティ設定画面表示
更新ボタン		入力内容を登録して終了
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
終了ボタン		終了

セキュリティ設定可能な機能の一覧です。機能を選択して [設定] ボタンを押下します。





危機管理報告の利用者を制限する為のセキュリティを設定する画面です。パスワードと報告先を入力します。下図では危機管理報告の報告先が院長となっています。

## 8.6 医師のコメント登録

患者評価表に印刷する医師のコメントを登録します。医師のコメントは病院の標準として1種類登録ができ、全患者に同じ文章が印刷されます。登録した後で印刷した患者評価表から有効となります。

項目	必須	説明
コメント		医師のコメントとして印刷する文章を最大 255 文字迄で入力
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
完了ボタン		入力内容を登録して終了

医師のコメントを入力して [完了] ボタンを押下します。

## 8.7 患者検索と患者登録

患者検索で同一患者が登録されていないことを確認して、患者マスタに登録します。

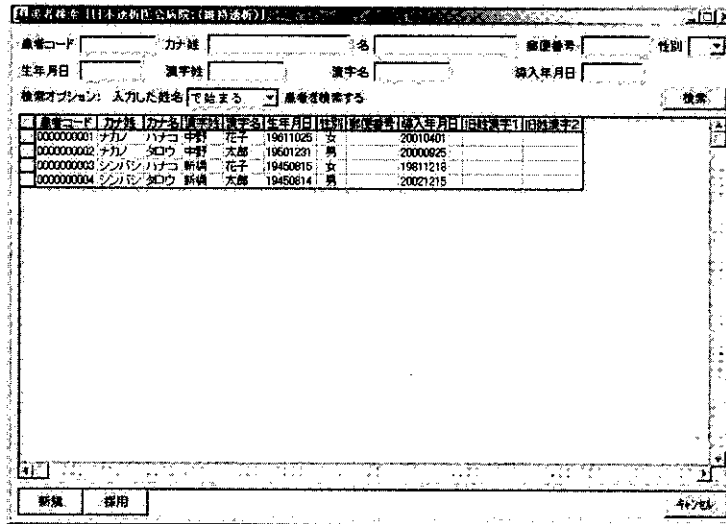
項目	必須	説明
患者コード (検索条件)		検索する患者コード
カナ姓 (検索条件)		検索するカナ姓
カナ名 (検索条件)		検索するカナ名
郵便番号 (検索条件)		検索する郵便番号 “000-0000”
性別 (検索条件)		検索する性別 “男” “女”
生年月日 (検索条件)		検索する生年月日 “yyyymmdd” 西暦日付
漢字姓 (検索条件)		検索する漢字姓
漢字名 (検索条件)		検索する漢字名
導入年月日 (検索条件)		検索する透析導入年月日 “yyyymmdd” 西暦日付
検索オプション		カナ姓名と漢字姓名の比較条件 “で始まる”: 先頭から比較 “を含む”: 部分的に比較
患者コード	<input type="radio"/>	システム初期設定で患者コードの自動付番を宣言している時はシステム自動設定 入力する時は重複しない一意の患者コード
性別	<input type="radio"/>	男性または女性を選択
漢字姓	<input type="radio"/>	
漢字名	<input type="radio"/>	
旧姓漢字 1		結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓
旧姓漢字 2		結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓
カナ姓	<input type="radio"/>	
カナ名	<input type="radio"/>	
生年月日	<input type="radio"/>	“yyyymmdd” 西暦日付
死亡日		“yyyymmdd” 西暦日付
患者 ID カード発行日		“yyyymmdd” 西暦日付
郵便番号		“000-0000”
都道府県		
住所 1		
住所 2		
電話番号		
ファクシミリ番号		
携帯電話番号		
電子メールアドレス		
導入日	<input type="radio"/>	透析導入年月日 “yyyymmdd” 西暦日付

項目	必須	説明
導入施設	透析導入施設	日本透析医学会会員施設は「検索」ボタンで表示される施設検索から入力可能 日本透析医学会非会員施設は任意入力
透析患者 ID カード発行日	“yyyymmdd” 西暦日付	
転帰年月日	“yyyymmdd” 西暦日付	
転帰理由	リストから選択	
転帰施設略称	転帰施設略称	日本透析医学会会員施設は「検索」ボタンで表示される施設検索から入力可能 日本透析医学会非会員施設は任意入力
検索ボタン (検索条件)	入力した内容で患者マスタを検索	
検索ボタン (導入施設)	施設検索画面を表示	
新規ボタン	新規患者登録画面を表示	
採用ボタン	選択している行 (患者) の修正画面を表示	
キャンセルボタン	入力内容を破棄して終了	
追加ボタン	選択行の下に行追加	
削除ボタン	選択行を削除	
患者削除ボタン	患者マスタから削除	
完了ボタン	入力内容を登録して終了	

検索条件を入力して [検索] ボタンを押下します。患者マスタを全件参照するときは検索条件を入力しないで [検索] ボタンを押下します。

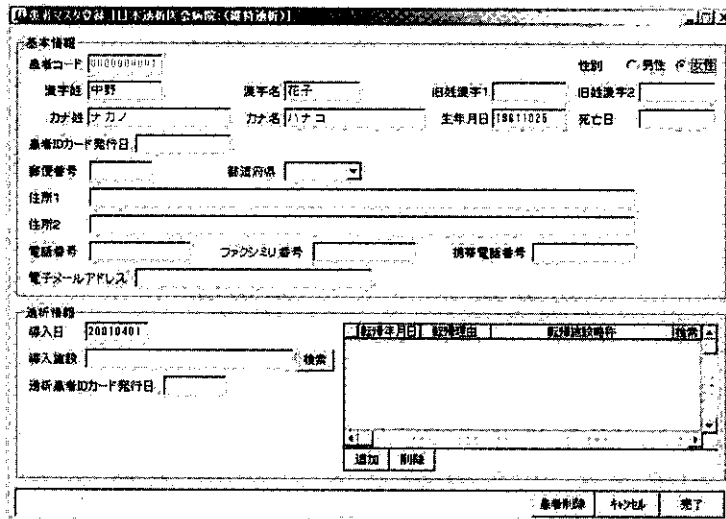
カナ姓名と漢字姓名については検索オプションで比較方法を指定します。「から始まる」を指定すると、先頭から順に比較を行い、「を含む」を指定すると、部分的に比較します。例えば、「小和田」さんが登録されている患者マスタから「和田」さんを検索するとき、「から始まる」を指定すると該当なしとなり、「を含む」を指定すると小和田さんが該当します。

検索結果です。再検索するときは検索条件を入力して [検索] ボタンを押下します。新しく患者を登録するときは [新規] ボタンを押下します。登録済み患者を修正するときは当該患者の行を選択して [採用] ボタンを押下します。



患者コード	カネ姓	カネ名	漢字名	生年月日	性別	郵便番号	転入年月日	旧姓漢字1	旧姓漢字2
000000001	ナカノ	ハナコ	中野 花子	19611025	女	20010401			
000000002	ナカノ	ハナコ	中野 太郎	19601231	男	20000825			
000000003	シノバシ	ハナコ	新橋 花子	19450815	女	19811218			
000000004	シノバシ	ハナコ	新橋 太郎	19450814	男	20021215			

患者マスタ登録画面です。転帰情報は [追加] ボタンで行を追加して入力します。



**基本情報**

患者コード: 000000001

漢字名: 中野 花子 旧姓漢字1: 旧姓漢字2:

カネ姓: ナカノ カネ名: ハナコ 生年月日: 19611025 死亡日:

患者IDカード発行日:

郵便番号: 郵便府県:

住所1: 住所2:

電話番号: ファクシミリ番号: 携帯電話番号:

電子メールアドレス:

**転帰情報**

転入日: 20010401

転入施設: 検索

転入年月日	転帰理由	転帰施設名称	備考

転入患者IDカード発行日:

追加 削除

患者削除 キャンセル 完了

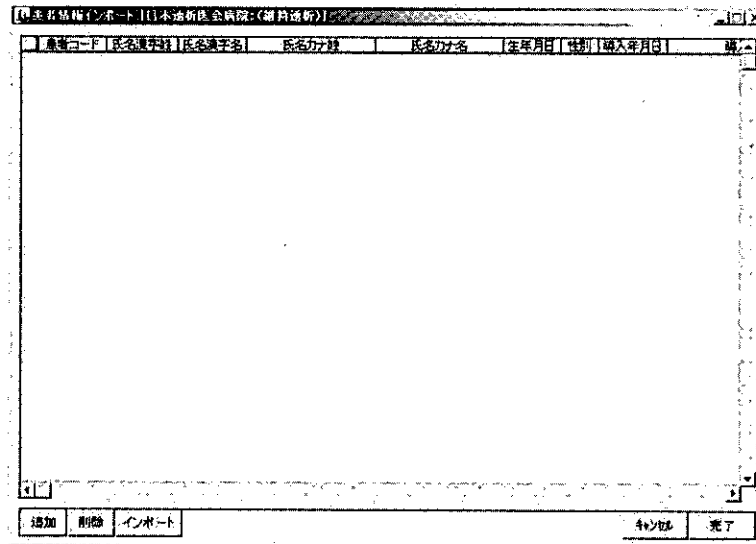
## 8.8 患者マスタインポート

CSV形式のテキストファイルからインポートします。

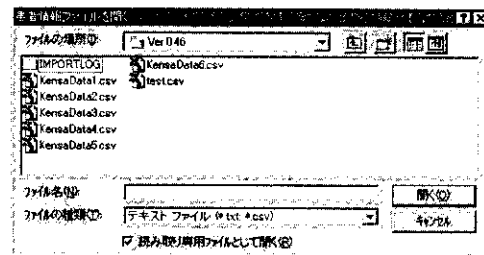
項目	必須	説明
患者コード	○	システム初期設定で患者コードの自動付番を宣言している時はシステム自動設定、以外は重複しない一意の患者コード
氏名漢字姓	○	
氏名漢字名	○	
氏名カナ姓	○	
氏名カナ名	○	
生年月日	○	“yyyymmdd” 西暦日付
性別	○	“男” “女”
導入年月日	○	透析導入年月日 “yyyymmdd” 西暦日付
導入施設略称		透析導入施設 日本透析医会会員施設は「検索」ボタンで表示される施設検索から入力可能 日本透析医会非会員施設は任意入力
旧姓漢字1		結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓
旧姓漢字2		結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓
郵便番号		“000-0000”
都道府県		
住所1		
住所2		
電話番号		
ファクシミリ番号		
携帯電話番号		
電子メールアドレス		
検索ボタン（導入施設）		施設検索画面を表示
追加ボタン		選択行の下に行追加
削除ボタン		選択行を削除
インポートボタン		インポートファイル選択画面を表示
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
完了ボタン		入力内容を登録して終了

## 8.8.1 患者情報インポート

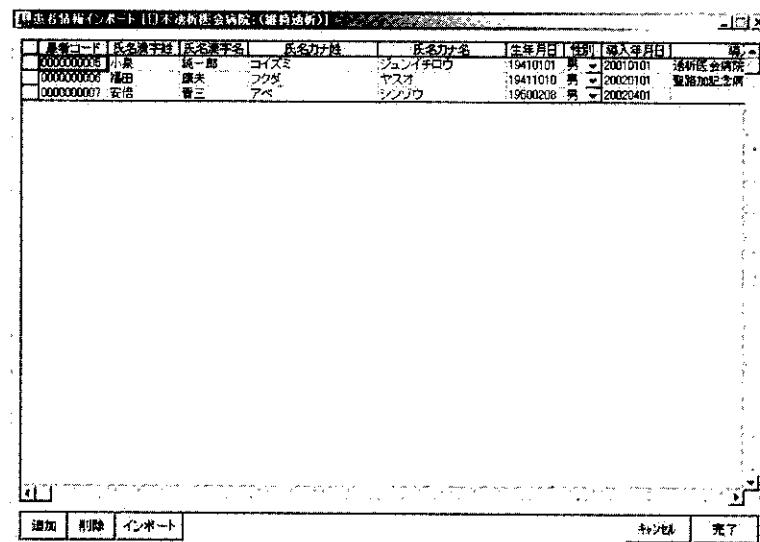
[インポート] ボタンを押下します。



インポートする CSV 形式のテキストファイルを選択して [開く] ボタンを押下します。



指定したインポートファイルの患者情報が一覧表示されます。[完了] ボタンを押下して登録します。



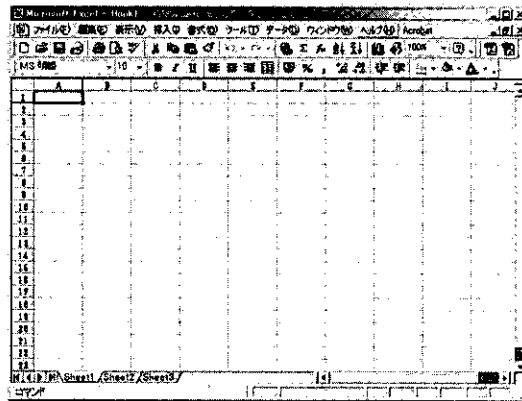
## 8.8.2 インポートファイル作成例

インポートファイルは CSV 形式（項目間をカンマで区切ったテキストファイル）のテキストファイルのみ有効です。CSV 形式のテキストファイルは、Windows 付属のメモ帳の他、ワープロソフト、表計算ソフト等で作成できます。以下は、表計算ソフト Microsoft Excel 2000 を使用したインポートファイルの作成例です。

患者情報インポートファイルのレコードレイアウト

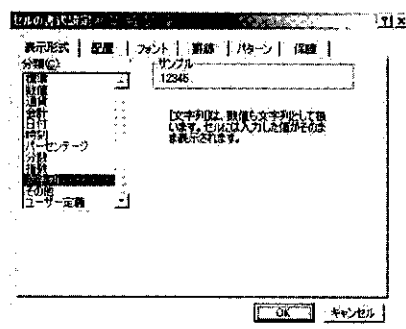
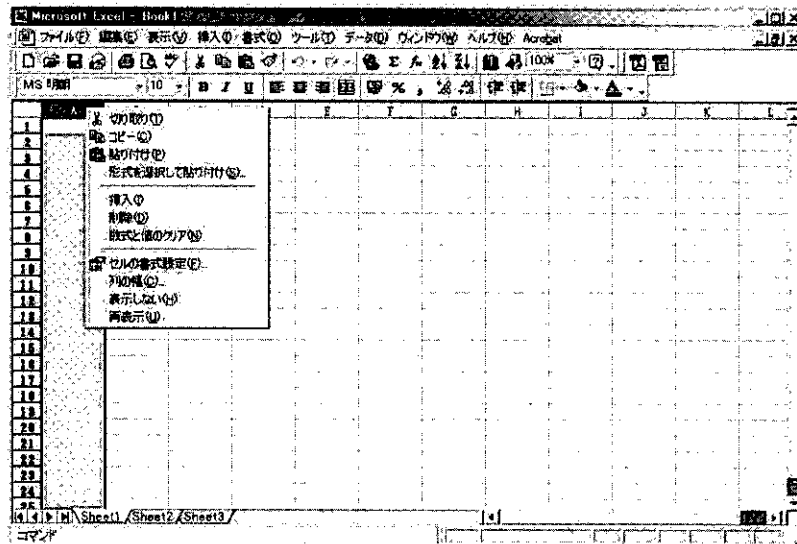
項目	必須	byte	説明
患者コード	○	10	施設で使用中の一意の患者コード [半角・英数字・左詰] システム初期設定で患者コードの自動付番を宣言している時は省略可
氏名漢字姓	○	10	漢字姓 [全角・左詰]
氏名漢字名	○	10	漢字名 [全角・左詰]
氏名カナ姓	○	20	カナ姓 [全角・左詰]
氏名カナ名	○	20	カナ名 [全角・左詰]
生年月日	○	8	“yyyymmdd” 西暦暦日 [半角・数字・前ゼロ]
性別	○	2	“男” “女” [全角]
電話番号		14	[半角・左詰]
ファクシミリ番号		14	[半角・左詰]
携帯電話番号		14	[半角・左詰]
電子メールアドレス		40	[半角・左詰]
死亡日		8	“yyyymmdd” 西暦暦日 [半角・数字・前ゼロ]
郵便番号		8	[半角・数字]
都道府県		8	[全角・左詰]
住所 1		80	[全角・左詰]
住所 2		80	[全角・左詰]
旧姓漢字 1		10	結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓 [全角・左詰]
旧姓漢字 2		10	結婚その他の理由で姓が変わったときの旧姓 [全角・左詰]
導入日	○	8	“yyyymmdd” 西暦暦日 [半角・数字・前ゼロ]
導入施設コード		8	日本透析医学会会員施設コード [半角・数字・前ゼロ]
導入施設略称		30	[全角・左詰]

Microsoft Excel 2000 を起動します。



エクセルでは、特に設定しない限り、セル内がすべて数字ならば数値として扱われるため、余分な前ゼロは取り除かれます（例：00123 と入力すると 123 になる）。

前ゼロが必要なときは当該列の表示形式を文字列にします。例えば列 A の患者コードに前ゼロが必要なときは、[列 A のヘッダ選択]－[右ボタンクリック]－[セルの書式設定 (F)] でセルの書式設定ダイアログを表示し、[表示形式タブの分類]－[文字列]－[OK] で列 A の表示形式を文字列にします。



列 A に患者コード，列 B に氏名漢字姓，列 C に氏名漢字名，列 D に氏名カナ姓，列 E に氏名カナ名，列 F に生年月日，列 G に性別，列 H に電話番号，列 I にファクシミリ番号，列 J に携帯電話番号，列 K に電子メールアドレス，列 L に死亡日，列



Mに郵便番号、列Nに都道府県、列Oに住所1、列Pに住所2、列Qに旧姓漢字1、列Rに旧姓漢字2、列Sに導入日、列Tに導入施設コード、列Uに導入施設略称をそれぞれ入力します。

下図では、行1に1人目の患者情報として、列Aの患者コードに12345、列Bの氏名漢字姓に山田、列Cの氏名漢字名に太郎、列Dの氏名カナ姓にヤマダ、列Eの氏名カナ名にタロウ、列Fの生年月日に19600402、列Gの性別に男、列Sの導入日に19950601、列Hの電話番号から列Rの旧姓漢字1まで及び列Tの導入施設コード、列Uの導入施設略称は空白を入力し、同様に行2には2人目の患者情報を入力しています。

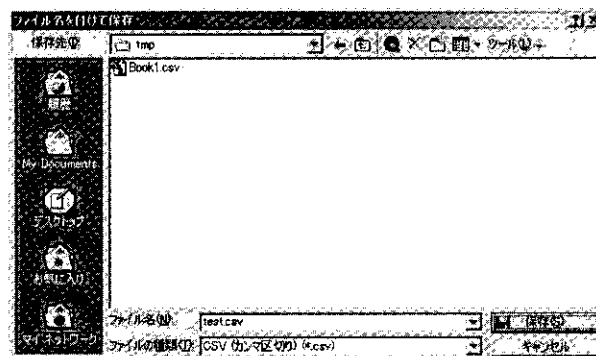
患者コード	氏名漢字姓	氏名漢字名	氏名カナ姓	氏名カナ名	生年月日	性別	電話番号	旧姓漢字1	旧姓漢字2	導入日	導入施設コード	導入施設略称
12345	山田	太郎	ヤマダ	タロウ	19600402	男				19950601		
00123	ヤマダ	花子	ヤマダ	ハナコ	19610801	女				19950602		

[ファイル (F)]-[名前を付けて保存 (A)]-[保存 (S)] で、任意の保存先と任意のファイル名を指定し、ファイルの種類 (T) にCSV (カンマ区切り) (\*.csv) を選択して、入力した患者情報をインポートファイルとして保存します。

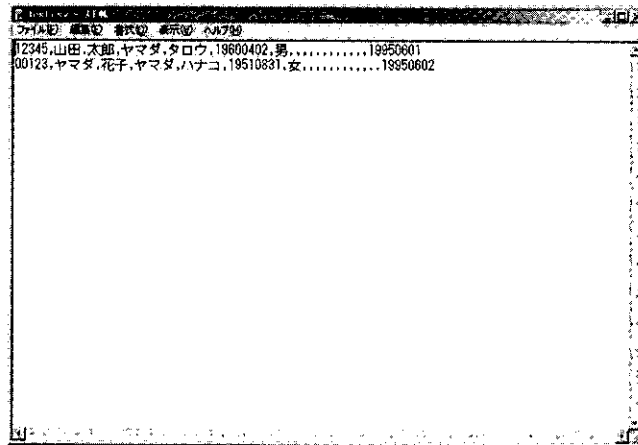
「選択したファイルの種類は複数のシートを含むブックをサポートしていません。」

「xxxx.csv には、CSV (カンマ区切り) と互換性のない機能が含まれている可能性があります。この形式でブックを保存しますか？」のメッセージには、いずれも [はい] を答えます。

下図では、保存先に tmp、ファイル名に test.csv を指定しています。



保存したインポートファイルをメモ帳で開くと次の通りです。

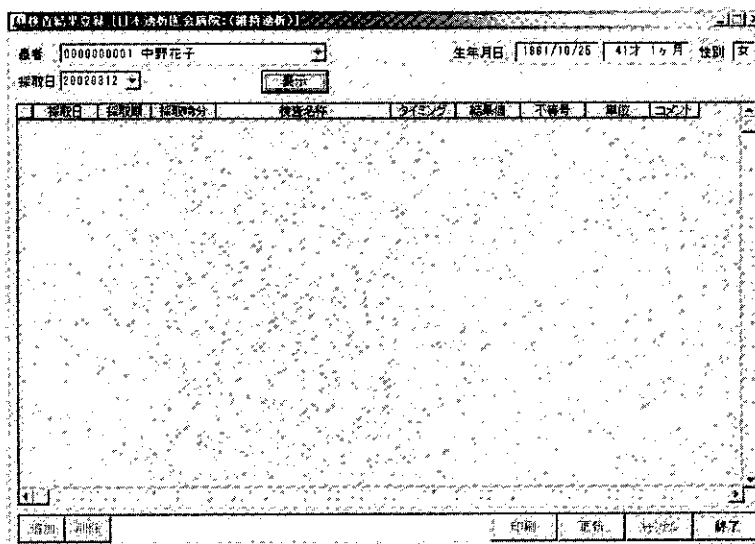


## 8.9 検査結果登録

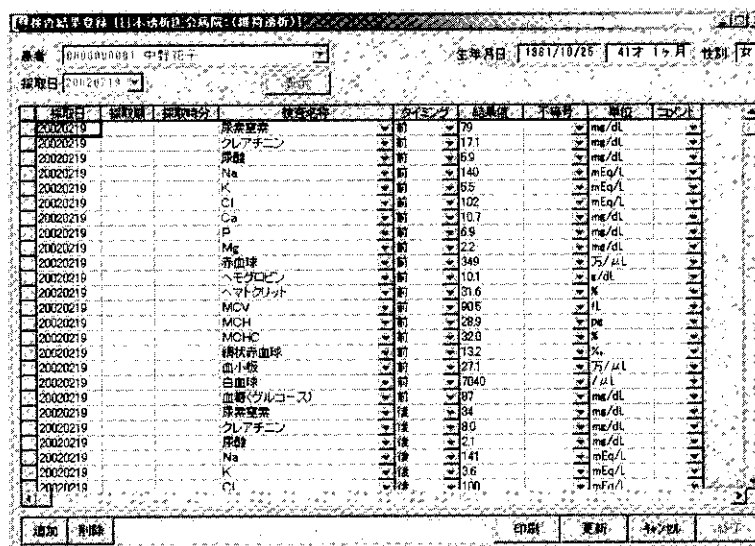
検査結果を患者と採取日毎に入力します。

項目	必須	説明
患者	<input type="radio"/>	検査結果を入力する患者をリストから選択
採取日	<input type="radio"/>	“yyyymmdd” 西暦日付
採取順		患者+採取日別の採取順番 1~99
採取時分		“hh:mm” 24時間表記
検査名称	<input type="radio"/>	日本透析医会で定めた透析定期検査項目をリストから選択
タイミング		“前” “後” 治療（透析）前後の治療効率を判定するときは必須
結果値	<input type="radio"/>	
不等号		リストから選択
単位		
コメント		
表示ボタン		選択した患者と採取日の検査結果を表示 新規に登録する採取日のときは、日本透析医会で定めた透析定期検査項目全てを初期表示
追加ボタン		選択行の下に行追加
削除ボタン		選択行を削除
印刷ボタン		検査結果を印刷
更新ボタン		入力内容を登録して終了
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
終了ボタン		終了

登録する患者と採取日を入力して [表示] ボタンを押下します。



入力した患者と採取日で登録されている検査結果が表示されます。新規に登録する採取日のときは日本透析医会で定めた透析定期検査項目全てが初期表示されます。



## 8.10 検査結果インポート

検査結果統一規格ファイルからインポートします。

項目	必須	説明
患者コード	<input type="radio"/>	
採取日	<input type="radio"/>	“yyyymmdd” 西暦日付
採取順		患者+採取日別の採取順番 1~99
採取時分		“hh:mm” 24 時間表記
検査名称	<input type="radio"/>	日本透析医会で定めた透析定期検査項目をリストから選択
タイミング		“前” “後” 治療（透析）前後の治療効率を判定するときは必須
結果値	<input type="radio"/>	
不等号		リストから選択
単位		
コメント		
削除ボタン		選択行を削除
印刷ボタン		インポートエラーデータの印刷
更新ボタン		修正した内容でインポートデータを更新 データベースへの登録は完了ボタン押下まで保留
キャンセルボタン		入力内容を破棄して終了
完了ボタン		入力内容を登録して終了

### 8.10.1 検査結果インポート

インポートする検査結果統一規格ファイルを選択して [開く] ボタンを押下します。

